

鳥屋ヶ崎獅子舞

団体名称 鳥屋ヶ崎獅子舞保存会

指 定 加美町指定無形民俗文化財 平成8年4月1日

概 要

鳥屋ヶ崎獅子舞は、源義家が平安時代の天喜・康平年中の合戦の折に伝えたとされていますが確証はありません。しかし、江戸時代には存在したものと考えられます。昔から鳥屋ヶ崎八幡神社の神輿渡御の際に、悪魔払いの役目として獅子舞も舞われました。昭和初期に一時中断しましたが、復活しました。現在は、鳥屋ヶ崎・鳥嶋・小泉地区を4年に一度巡行しています。

獅子舞は、2人立ちの獅子が出て、「大幕」、「駆け出し」、「山落」、「怒り」、「歯食い」、「骨返し」、「蝶々取」、「獅子愛し」の八つの演目を行います。

